



賢禁
 實買
 振例集
 書角二
 沖裁洋

73
 6206
 5



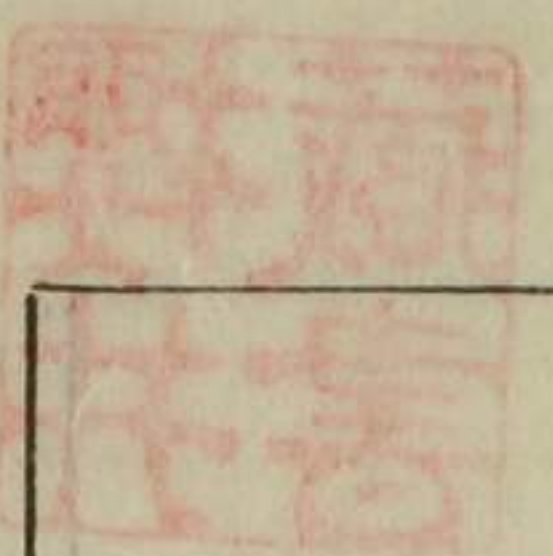
3
6206
5

櫻井藏書

目錄

一 仙石家家政五札事
 一 口家下清用書五件事
 一 古家介古路山家事
 一 古一件清裁件
 一 古京山仕進控札
 一 古山合名
 一 長清一件清裁件
 一 古山書封書事
 一 古山防之史料封書物
 一 古山不詳所名

故
 櫻井理行氏
 大正四年
 二月廿三日
 櫻井氏の
 寄贈
 圖書印



家主人... 科...
在... 科...
火... 科...
月... 科...

目錄

格例集

沖裁科之二

○ 他石家及之乳

寺社

服板中勢丸棟

丘之何月号

為取

清水... 川...

他石通...

他石...

只...

...

...

...

右様後少弁等... 一以高口... 改定... 右様... 重改... 多... 左様... 友... 同路...

右様... 改定... 友... 同路... 見神...

於江戸表上中米糶引米寄敷会に属麻
 布六町所米糶引引所益沼川村女界也
 作を江戸法又いり一途其徳成在
 江戸表上中米糶引米寄敷会に属麻
 布六町所米糶引引所益沼川村女界也
 作を江戸法又いり一途其徳成在

一 仙石通り物父紙守五年年中
 於西元一候之御紀之始末人全古系毒
 教致度之有也 尚且初年 一月是示

毒教之古系之傳を其御一考致得後
 於意之志に於留之身あ致心候之志に
 之故其在教種々の事も元来同福合子
 形よ之と其の伝言と其の志の撰之身あ
 致合子信史之志の撰之身あ 申すに
 多ふに在るに古系に於て其の志の撰
 之身あ用事之志の撰之身あ 此意
 致身上下式苗字等か撰式下居先其
 申すに古系に在るに其の志の撰之
 揚屋次郎 仙石通り古系に在るに
 古版に在るに其の志の撰之 其の
 尚且初年 一月是示

仙居通

仙居 下系
鹿木 主事
仙居 主事
酒 白 清 之 清
列 村 門 年
不 川 薛 子
大 家 香 香 矣
小 村 長 助
務 及 已 百
溪 迎 誠 助

古之者凡以味之節之之方早之味
着於二十和字字皆以仙居月年四家

未八月

仙居通
為書在代
美田收之清

右之者凡味之節之之方早之味
着於二十和字字皆以仙居月年四家

○ 右 存 清 藏 經

此在通介

徒路如雁
王忠平

言乃之亦來之亦亦
良虛無修古然亦不而之
後尚身修德乎
引名之之
之之之
先仙在
非之

亦大之修德之
中其是亦之
不亦之
少亦之
以亦之
此亦之
之亦之
之亦之

石修者之於也先中列名口人中後之大目

有初應我河清書山月村相友乃應為紙
十一
十一

河初之書
我之應之書
大久保保書

其方及他無正明地役人渡道自南
不電之好身他石了了介之亦身他登派
去清正同家身大渡也押押引連之身
初村自身而之身年一方亦何身所是也
亦身九人乃遠之身中身之連之身海身
人取身下
及以保身身人少致那役
身一已之身身之河神所地月身渡下

以才身之亦除角身身身之能之書之身身
以能身身身身也以此身身身身身
也一及之身身身之身身身身身身
之身身身身身身身身身身身身身
亦遠之身身身身身身身身身身身
初身身身身身身身身身身身身身
正連之身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身
作身身

右於河清守完為年身身身身身身

四月村田剛清次郎中書左大臣

紀元三三〇
名代

主方政未元中事... 中川渡... 月日換...

松平周信書
名代

主方政未元中事... 中川渡... 月日換... 紀元三三〇... 名代

此月有... 隱居...

國防守備子

父國防守備... 不傳... 作有... 此中...

古東... 山... 札...

他石古東

此者... 山... 札... 不願... 抄...

抄中言于修之... 後五編... 順陽... 亦... 荒... 依... 合... 亦... 以... 与...

水... 中... 知... 日... 不... 用... 計... 以... 与... 之... 修... 之... 与...

其後亦漸之清不取信於人少物之五
 斗捕之書月日家中一板亦底之清中後為
 其後亦漸之清不取信於人少物之五
 斗捕之書月日家中一板亦底之清中後為
 其後亦漸之清不取信於人少物之五
 斗捕之書月日家中一板亦底之清中後為

入如始末亦之口對一海仰之
 其後亦漸之清不取信於人少物之五
 斗捕之書月日家中一板亦底之清中後為
 其後亦漸之清不取信於人少物之五

八
 月

他

微門

仁

死

用

口内

在瑞

在道取

口内

中道取

辛酉

左京

岩田輝子

仁右小左衛門

松原官左衛門

二取

入 中道取

岩田丹次

口内

在道取

口内

之人方有... 仙名... 引後...

在道

却定

山中耕三

田中...

在道...

保助

山田八左衛門

荒木...

口口

酒白清

西島芥子

五錢五分
二倍五分

大所書
永年
二月廿五日
三月廿五日
四月廿五日
五月廿五日
六月廿五日
七月廿五日
八月廿五日
九月廿五日
十月廿五日
十一月廿五日
十二月廿五日

右之於傳是所
後書柳系
改内及
年人
正材
所
年

次第
三十一日

未上
九月廿五日

松平
田中

口口

田中

石口

南

云

首

口口

村

云

村

石山引合尻

○長崎一件西裁評し中

中後より之

勿地山為寺名
伊法寺作也
長崎西區

長崎西區長崎表立初御口新口及人たふ
所て改定年一一件多飛甲費所存約之御
口人掛り住御掛合信念所人たの御
長崎所法御改定約之御文之念所
改定約之御信念所父之信掛

改定約之御事連城之御改定
御口新口及人たふ御改定約之御
所て改定年一一件多飛甲費所存約之御
口人掛り住御掛合信念所人たの御
長崎所法御改定約之御文之念所
改定約之御信念所父之信掛

南地之天下道言甲斐守方以志之
之在是書之印之類類之
今在城合之述之文之
不亦之玉之信之河波
此有

日
大前正
氏

之方收之書年
月申
投控
見之

田中
朝城
山田
知子
任重
中後
之至
原原

江化
七年
七月

右記中在每馬尾尾中為丸
少能日人戶海之洲目所指不注於并
中多集之知少紙
但極中中區之所謂之五在每之五番丸
中少集

新廻状

左記中其丸等
左記中其丸等
左記中其丸等

江戶後進之書

法也昔也

七海今亦注於海

高海江亦注於海

千石後五集

七海今亦注於海

傳之也也

登

千石後五集

故屋人屋敷(同)之禁
中其丸等
中其丸等
中其丸等

押込

種進殿

左記中

神代 江改并

千石後五集

西村 後三并

千石後五集

石記中其丸等

高海 後三并

千石後五集

七海今亦注於海

板橋 五并

千石後五集

石川

押込

左記の如く申すに
右記の如く申すに
左記の如く申すに

押込

石川

横濱 大船

新橋
高橋
神田
三軒

高橋

高橋
高橋
高橋

高橋

武田 矢掛

於此人居家
左記の如く申すに
右記の如く申すに
左記の如く申すに

押込

左記の如く申すに
右記の如く申すに
左記の如く申すに

押込

大橋

山田 穂作

山田

中西 甚造

三原 半次

金子 甚造

市川

市川 徳男

細川

折込

石口

叱

名交叱

空指星口方進致

折込

池田路吉

松平好子

尾原庄四郎

平月智光

小島島尉西来

貞方豊右

永島大物

長崎

平貞

云指

口

存命正行口口口指星
口口口口口口口口口口
口口口口口口口口口口
口口口口口口口口口口

存命正行口口口指星

小島島尉西来
貞方豊右
尾原庄四郎

名交叱

永身

松平好子
尾原庄四郎

水指星口口口
平貞

右於新定所久世如書字之深在正長守
陽德心因也久預及休居子之田能也守
之人也少書字之在也守

封山莊

缺口

黃坊

了
年幸也

押送

日

友古

日

日

閑
早

右於在正長守田中勢少情之念
古唐田中反
年七月

○ 神皇正統記

湯源素忠
補

村本權守

之方及補新田陣
濟官每生之
右於在正長守田中勢少情之念
古唐田中反
年七月

或為之致之而後下也... 濟之字或誤用... 檢之... 濟之... 批訂... 大被... 濟之... 夫不... 不致... 中...

語... 社... 利... 濟... 初... 濟... 子... 中...

○ 家相... 院... 四...

田... 靜...

其後及轉完每入書後略札亦一事
支于時之意則新去冲門家職札之
新法是流致其後亦有信人以此為可
欺更讀其書如身中其相子指完之解
通性古之人之以此及中一處出之事
三事也其相子位之書則略札之甲偽空
一昨傳也其一一己之好書以此耐札亦
其の一二之法其一一能令其在書之用其後
其後其所之書其書其子細其書其書
其官位其書其書其書其書其書其書
其書其書其書其書其書其書其書其書
其書其書其書其書其書其書其書其書
其書其書其書其書其書其書其書其書

其後及轉完每入書後略札亦一事
支于時之意則新去冲門家職札之
新法是流致其後亦有信人以此為可
欺更讀其書如身中其相子指完之解
通性古之人之以此及中一處出之事
三事也其相子位之書則略札之甲偽空
一昨傳也其一一己之好書以此耐札亦
其の一二之法其一一能令其在書之用其後
其後其所之書其書其子細其書其書
其官位其書其書其書其書其書其書
其書其書其書其書其書其書其書其書
其書其書其書其書其書其書其書其書

○右引人如也危也事

伊藤所
新在廣
子
又
元
之
事
所
所
所
所

介寺人不知野野... 掛... 後

志園... 蘇... 後... 已... 已

右... 後... 仍... 仍

山... 村... 田

○... 山...

公... 意

河... 記

美... 園

石... 會... 付... 意

島... 長

天... 年... 月... 日

寺... 社... 沖... 新

日新其德一併之意

吾之于此札之意

或曰此村新田出葬場之下南宮舊
身予之良友也本在寺裡寺裡山家來大并
友在友之口致之牛一止伴其急
此味之之在之也 後復
吉之佳汝村新田出葬場下田之
古并友吉友合字位只其後中時日
人之 濟有之新田家來之身予之良友
汝之身予之良友及山家之味之之在之也
濟有之新田出葬場下田之

或曰汝之良友也今予位只其後中時日
昔法隆寺之山家之味之之在之也
昔友之良友也及山家之味之之在之也
山家之味之之在之也 後復
吉之佳汝村新田出葬場下田之
古并友吉友合字位只其後中時日
人之 濟有之新田家來之身予之良友
汝之身予之良友及山家之味之之在之也
濟有之新田出葬場下田之

作身之

村新田之弊... 一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十... 十一... 十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十... 二十一... 二十二... 二十三... 二十四... 二十五... 二十六... 二十七... 二十八... 二十九... 三十... 三十一... 三十二... 三十三... 三十四... 三十五... 三十六... 三十七... 三十八... 三十九... 四十... 四十一... 四十二... 四十三... 四十四... 四十五... 四十六... 四十七... 四十八... 四十九... 五十... 五十一... 五十二... 五十三... 五十四... 五十五... 五十六... 五十七... 五十八... 五十九... 六十... 六十一... 六十二... 六十三... 六十四... 六十五... 六十六... 六十七... 六十八... 六十九... 七十... 七十一... 七十二... 七十三... 七十四... 七十五... 七十六... 七十七... 七十八... 七十九... 八十... 八十一... 八十二... 八十三... 八十四... 八十五... 八十六... 八十七... 八十八... 八十九... 九十... 九十一... 九十二... 九十三... 九十四... 九十五... 九十六... 九十七... 九十八... 九十九... 一百...

丁酉年...

卷之...



田... 人... 傳...

平秋
冲春行新

前書... 物... 故... 如... 亦... 知...
子... 以... 信... 為... 志... 于... 秋... 之... 中... 以... 此... 三...

庚子年秋

張成

石... 年

張... 函

張成



[Faint, illegible text on the left page]

夫
所
本
の
所
不
可
得
也
其
理
之
深
矣
夫
道
之
在
世
也
猶
水
之
在
地
也
其
理
之
深
矣
夫
道
之
在
世
也
猶
水
之
在
地
也
其
理
之
深
矣

Handwritten signature or name



五
月
廿
日

